

# 意商（V3）システム刷新プロジェクトについて

---

2022年12月5日

意商（V3）システム刷新プロジェクト



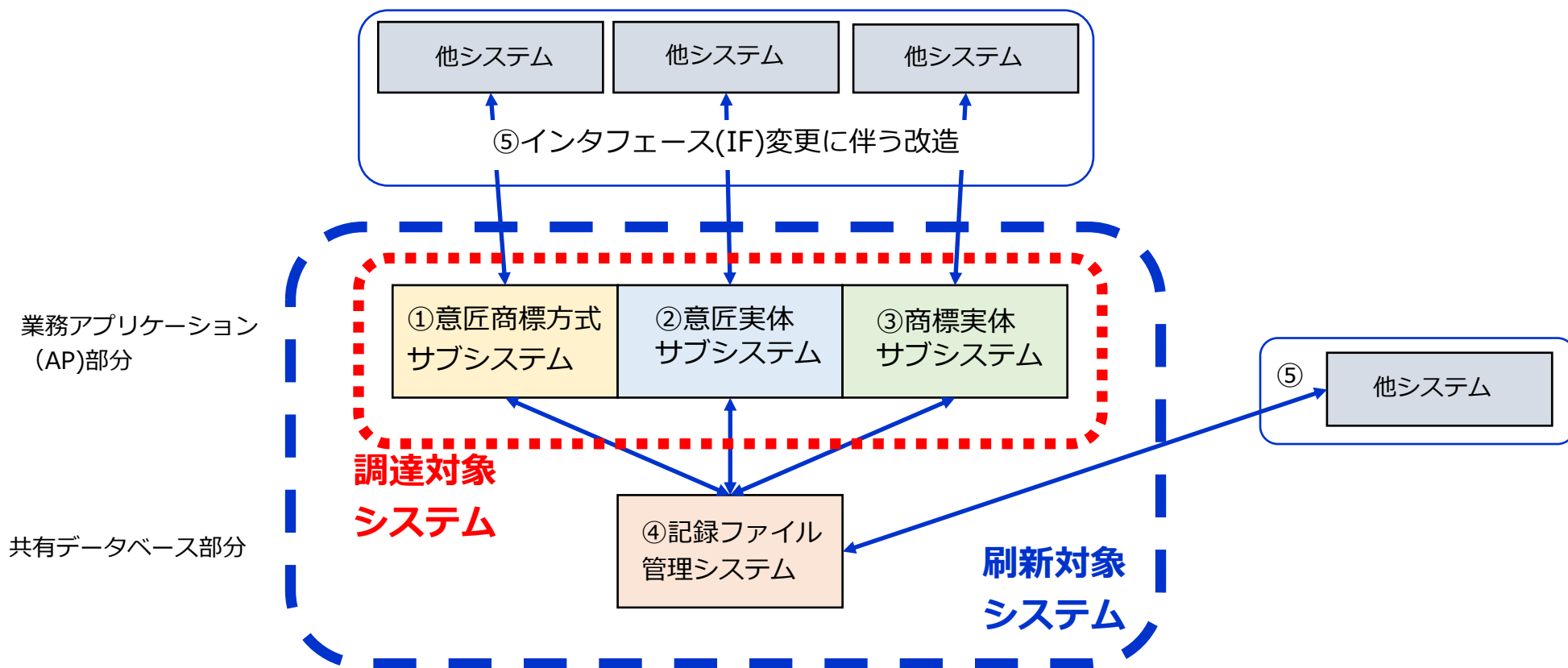
1

V3刷新プロジェクトの概況

2

開発前準備期間（11～3月）の対応について

## 1.1 V3刷新プロジェクトの概況（V3システムについて）



- ①意匠商標方式サブシステム：意匠・商標の方式審査を行う。
- ②意匠実体サブシステム：意匠の実体審査を行う。
- ③商標実体サブシステム：商標の実体審査を行う。
- ④記録ファイル管理システム：①～③が用いる共有データを保持する。
- ⑤他システム：①～④とインターフェース(IF)を持つシステム。

## 1.2 V3刷新プロジェクトの概況

- 業務AP：入札可能性調査で応募があった1者と随意契約手続を行い、11/1に契約締結
- 共有DB：標準インタフェースの追加について結合テストを実施中（11月～12月）

### <V3刷新の開発スケジュール>

調達仕様書では、HP-UX脱却の最終期限である2027.1までにリリースすること（総工期最長45ヶ月）を要件として記載し、応札者に工期短縮について積極的な提案を求めた。

➡ ベンダからの提案工期（約41ヶ月）を受け、リリース可能なタイミングを考慮し、リリース時期を2026.9の5連休（シルバーウィーク）とすることで合意。

V3刷新の開発スケジュール

	2022FY				2023FY				2024FY				2025FY				2026FY			
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月
	▼業務AP契約 入札可能性調査																			▼リリース (2026.9)
V3刷新（業務AP）	意見 契約 招請 手続		開発前 準備		要件 確定		基本設計		詳細設計		製造・単体 テスト		結合テスト		総合テスト					
記録ファイル管理 （共有DB）	標準IFの追加				IF取込				カスタムサービスIFの追加、サーバ更改											

## 2. 開発前準備期間の対応について

▶ 開発前準備期間（2022.11～2023.3）に設計開発準備を行う

前回（第34回）の技術検証委員会における主なご指摘

- 開発前の準備期間に行うことを明確にした方がよい。
- 開発前の準備期間に、計画書の内容について丁寧に検討を行い、本開発に進むようにした方がよい。



2023年4月からの本開発のスムーズな立ち上がりを目的に、開発前準備期間（2022.11～2023.3）に以下の対応を行う予定。

- ① プロジェクト計画書の合意
- ② マスタースケジュール、WBSの合意
- ③ 各種設計書の様式の合意
- ④ 原課を含め、ベンダと要件や仕様の詳細について明確化